

## 辺野古土砂北九州・ミニニュース

辺野古埋立土砂搬出反対北九州連絡協議会《2018年2月3日・No59》  
連絡先…森下 090-9495-3902 南川 090-2853-7116 八記 080-1730-8895



# みなで沖縄に行きませんか 土砂全協第5回総会、今度は沖縄で 5月26日(土)~28日(月)

1月28日香川県高松市で、沖縄から総会実行委員会の阿波根美奈子さんも参加して「第5回全国総会 in 沖縄」成功に向けての、詰めた話が行われました。北九州からは、全協の事務局次長でもある八記さんが参加しました。

翌日に香川のメンバーが県交渉をすることもあり、その打ち合わせもかねて、活発な話し合いが行われました。

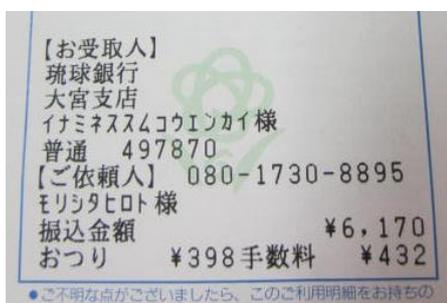
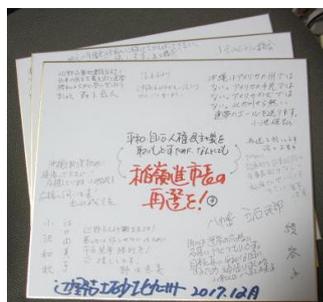
総会のチラシや申込書は、今作成中です。去年は北九州市で開催されたので、地元の皆さんにもたくさん参加していただきましたが、これまでの総会は、当会から1~2名の参加でした。今回は生の沖縄を感じるいいチャンスです。是非ご参加下さい。

フィールドワーク・懇親会・総会・講演会・報告会・石材積出港視察・辺野古座り込みなど、盛りだくさんのプログラムです。



高松での会議の様子。共同代表の阿部さんが撮った写真を、勝手に使わせてもらいました

## 映画「兵士になるということ」の会場で集めたカンパと色紙 稲嶺進後援会にお届けしました



稲嶺進後援会のホームページに、「寄付はすべて個人名義でお願いいたします。企業や団体、また匿名による寄付も認められていません」とありましたので、共同代表の森下宏人さんの名前で送金しました。金額は6170円です。ご了承ください。

●ご不明な点がございましたら、このご利用明細をお持ちの

# 11月・福岡県、12月・北九州市に 土砂問題で要請行動を行いました



北九州市への要請行動。当局5名・市議会議員6名・当会6名・マスコミ2名

## ●万が一のことを考えて

万が一、辺野古埋め立てのための土砂が搬出されるようになった場合、沖縄県の土砂条例に従い、沖縄県から調査が入り、外来生物がないことを確認して、初めて搬出となります。

しかし、大量の土砂に外来生物がないことを確認するのは、大変な作業です。土砂搬出地の各団体は、それぞれ自分の県に要請行動を行い、沖縄県から協力要請があった場合は、協力するよう求めました。

## ●市要請に3会派6人の市議が

辺野古土砂北九州も、昨年11月に福岡県、12月に北九州市に要請行動を行いました。福岡県も、北九州市も、他県も、「具体的な要請があった場合には、適切に対応を検討したい」というような回答内容を示しました。

また、県要請の時は、高瀬菜穂子県議と土砂全協顧問の湯浅一郎さんに。市要請の時は、3会派から讃井早智子・高橋都・出口成信・村上さと子・柳井誠・山内涼成（アイウエオ順）の市議会議員のみなさんに、同席していただきました。

それぞれの自治体に一石を投じたことや、議員の皆さんにお力を貸していただいたことなど、今後につながる要請行動となりました。

## ●山口県と福岡県で情報交換会を

沖縄防衛局の資料では、山口の向島と黒髪島+門司の3つの採石場を＝「門司地域」としています。山口で土砂搬出反対運動をしている「山口のこえ」と北九州で運動をしている「辺野古土砂北九州」では、3月頃に、山口と福岡の県議・市議・私たちとで、情報交換や意見の交流の場をもつ集まりの準備を始めました。

## 10トンダンプ約300万台分の岩ズリを、蒸し焼きにする!?

石材は洗えますが、岩ズリは、洗うとほとんどなくなってしまいます。沖縄防衛局は、特定外来種のアルゼンチンアリとセアカゴケグモを飼育し、一定期間の高温処理後に生死を確認する実験を実施中です。県外土砂は10トンダンプ約300万台分。どれだけのお金をかけるつもりなのでしょうか。



左…荷台に乗せた石材を洗っている所。右…岩ズリ。下に見えるのは指。